

令和7年度 農福連携事業まとめ

令和8年3月27日 三原特別支援学校

取組内容

- ①令和7年度第2回特別支援学校農業体験会(場所:就労継続支援B型事業所ベジウエル)高等部第1学年
- ②令和7年度特別支援学校農作業に係る技術指導
 - 高等部第2・3学年作業学習農業グループ(講師:アソシエイト・ファーム 石村様)
 - 高等部第1学年作業学習農業グループ(講師:八天堂ファーム 弓場様)
- ③令和7年度特別支援学校社会人(農業分野)講話(講師:すまいるエブリイ 宮迫様)高等部第1学年
- ④特別支援学校農作業に係る教員実技研修(講師:隠居様)
- ⑤令和7年度農福連携の取組に係る先進校視察(埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園)
- ⑥令和7年度第1回特別支援学校農福連携推進研修会
(会場:広島県立広島特別支援学校 講師:東海大学文理融合学部経営学科 教授 濱田健司氏)

①令和7年度第2回特別支援学校農業体験会

対象:高等部第1学年 場所:就労継続支援B型事業所ベジウエル



②令和7年度特別支援学校農作業に係る技術指導

○高等部第2・3学年農業グループ
(講師:アソシエイト・ファーム 石村様)



指導内容

土づくりについて助言

○高等部第1学年農業グループ
(講師:八天堂ファーム 弓場様)



指導内容

ぶどう栽培について助言

③令和7年度特別支援学校社会人(農業分野)講話

対象:高等部第1学年 講師:すまいるエブライ 宮迫様



講演内容

すまいるエブライの取り組み、高等部で身に付けたい力等

④特別支援学校農作業に係る教員実技研修

対象：高等部教員 講師：みよし農園 隠居様



指導内容

ぶどう栽培について助言

⑤令和7年度農福連携の取組に係る先進校視察

(埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園)



⑥令和7年度第1回特別支援学校農福連携推進研修会

会場: 広島県立広島特別支援学校

講師: 東海大学文理融合学部経営学科

教授 濱田健司氏



取組を受けて

○農福連携のイメージは農業と福祉の連携で、卒業後の福祉事業所の話だと思っていた。そのため、学校としてどのように農福連携をすればいいのかがわからなかった。しかし先進校視察や様々な取組を通して、農福連携は「農業と人の連携」、私たち学校としては、「農業と生徒がどのように関わっていくか」が大切であるという風に考えが変わった。

○農業は「力仕事のイメージ」で狭くとらえていたが、収穫、袋詰め、シール貼りなど、様々な仕事が含まれると思った。得意な作業一つを切り出すことで仕事としてできると思った。「農業」を柔軟に捉えるようになった。

○農福連携が「農業をしなければならない」というイメージから、農業を通して地域とつながっていく手立てなのかなと考えるようになった。

○農業指導していただいて、土づくりに挑戦してみたいと思った。知らないことがたくさんあって、知ることができてよかった。

○生徒は令和7年度第2回特別支援学校農業体験会のあとに、別の場面で「ベジウエル」の名前が出た際、農業体験会で行った場所だと覚えていた。良い印象をもっていた。